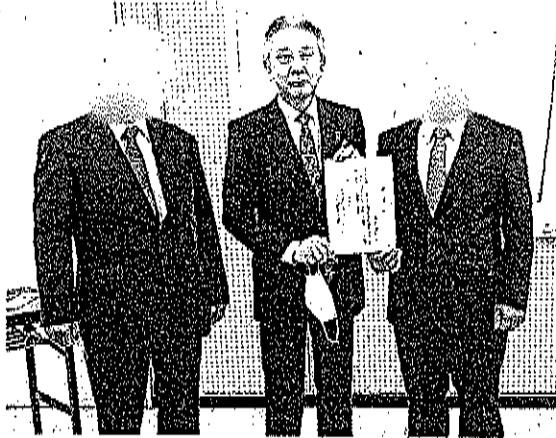


# 旧統一教会系から選挙支援

## 盛山文科相 21年衆院選

### 関係者証言



世界平和連合からの推薦状を手にする盛山正仁氏（中央）＝関係者提供（盛山氏以外の人物の顔をぼかしています）

## 党に申告なし

盛山正仁文部科学相が2021年の衆院選で、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の友好団体かい推進状を受け取り、団体が選挙支援をしていた複数の関係者が朝日新聞の取材に証言した。盛山氏は宗教法人を所管する文科省のトップとして、昨年10月に教団の解散命令を東京地裁に請求している。教団側との関係をめぐめいられ事での疑惑については明らかにていなかつた。

▼25面「信者が電話作戦」

いつごとにがある。なつてこたが、選挙支援についての申告はない。

た。朝日新聞のアンケートでも選挙支援は肯定したことだ。

盛山氏の事務所は朝日新聞の取材に「もともと選挙支援は肯定していました」と話す。ただし、「世界平和連合」主催の国政報告会があり、盛山氏はその場で世界平和連合の推薦状を受け取ったところ。

選舉期間中は、教団信者である世界平和連合の会員10～20人が連日、盛山氏の事務所名で有権者に電話で投票を呼びかけた、と関係者は話している。世界平和連合の地元幹部が支援の状況を盛山氏の事務所に報告していたところ、盛山氏は選舉区で敗れ、比例復活となりた。

世界平和連合は、教団創始者の故・文鮮明氏が創設。複数の国会議員と事実上の「政策協定」にあたる推薦確認書を交わしてこたことが明らかになつている。

教団をめぐっては、22年7月の安倍晋三元首相

総理就任後、信者からの高額献金の問題や政治家

とのかかわりが表面化。

教団側の主張が政策に影響され、様々な会合に参加する中で指摘の樂会に伺い、推薦状を受け取つたのではないかと思ひます。なお選挙支援を依頼した事実はありません

（編集委・辻伸也・高島聰介）

の信者が「申告なし」との事務所の活動報告があつた」との確認で意見せんでした」と文書に記載された。世界平和連合に伺つたのではなくとも、世界平和連合に回答。世界平和連合に伺つたが回答はなかった。（編集委・辻伸也・高島聰介）

の信者が「申告なし」との事務所の活動報告があつた」との確認で意見せんでした」と文書に記載された。世界平和連合に伺つたが回答はなかった。（編集委・辻伸也・高島聰介）